

避難所ライフを模擬体験してみよう！

あかぎ防災キャンプ (中学生)

11/3(金・祝) - 5(日) 2泊3日
¥3,500程度

会場：国立赤城青少年交流の家



群馬大学・金井昌信教授にプログラム作りを協力していただきました。
金井昌信教授には、講話、グループワークなどを担当していただきます。

対象：中学生
定員：20名程度 ※応募者多数の場合は抽選いたします
募集期間：令和5年9月29日(金)～10月13日(金)
申込方法：国立赤城青少年交流の家公式HPよりお申し込みください
主催：国立赤城青少年交流の家
後援：群馬県教育委員会 前橋市教育委員会

金井教授



【申込はコチラ】

◆主な日程

11/3	金	6:00 7:00 7:30 9:00 10:30 14:00 15:00 16:00 17:00 17:30 18:30 20:00 22:00												
						受付	開講式	「防災講話」 「グループワーク①」 「起震車体験」 「避難所グッズ体験」	「避難所設営」	タベの つどい	食事・休憩	「防災ゲーム」	就寝準備 (入浴なし)	就寝
						アクティビティホール ※起震車体験はバス駐車場				アクティビティホール				
11/4	土	6:00 7:00 7:30 9:00 10:30 14:00 17:30 18:30 20:00 22:00												
		起床	清掃	朝の つどい	食事・活動準備	「風水害プログラム」	「バッククッキング」	休憩・「グループワーク②」	タベの つどい	夕食・休憩	「グループワーク③」 避難所撤去・片づけ	移動	就寝準備 (入浴あり)	就寝
						アクティビティホール ※バッククッキングは屋根付き広場				食堂	アクティビティホール	宿泊棟	浴室棟・宿泊棟	宿泊棟
11/5	日	6:00 7:00 7:30 8:30 9:00 11:00												
		起床	清掃	朝の つどい	朝食	退所 点検	「振り返り」 アンケート記入	開講式						
				食堂	宿泊棟	アクティビティホール								

- ・避難所での生活を模擬体験することを目的としているため、アクティビティホールでの寝泊まり、非常食による食事、入浴の代わりにボディシートで体を拭くなどのプログラムが含まれます。
- ・着替え、洗面用具など通常の宿泊に必要な持ち物に加えて、避難所生活に必要なだと思うものを3つ持参してください。ただし、水、食料、貴重品は除きます。

◆主な内容

内容と形態	講師及び担当
「防災講話」「グループワーク①」 防災に関する講義を受け、避難所生活について話し合います。	群馬大学 教授 金井 昌信 氏
「起震車体験」「避難所グッズ体験」 地震体験車に乗り、実際の震度を体験します。また、室内にて、ワンタッチパーテーション、ダンボールベッド、パーソナルテント、仮設トイレを作成します。	前橋市防災危機管理課 職員
「防災ゲーム」 災害時に自分ならどう行動するかを考えるシミュレーションゲームです。	国立赤城青少年交流の家 職員
「避難所設営」「避難所体験」 ダンボール、銀マット、毛布などを使って、アクティビティホールに寝る場所を作って泊まります。1日目は宿泊棟に泊まりません。入浴はありません。	国立赤城青少年交流の家 職員
「風水害プログラム」 専門機関と連携して、特に風水害に関する防災について学びます。	前橋市消防局 職員
「バッククッキング」 限られた水と配給物資で調理を行います。ポリエチレンの袋を使ってカレーライス作りを行います。	国立赤城青少年交流の家 職員
「振り返り」 このキャンプで学んだことをどのように活かすか、災害時に自分ができることは何かをまとめ、発表します。群馬大学の金井教授からアドバイスをいただきます。	国立赤城青少年交流の家 職員

◆お問い合わせ先

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家

TEL:027-289-7224 FAX:027-289-7226 E-mail:akagi-kikaku@niye.go.jp

URL:<https://akagi.niye.go.jp/> 担当：杉山・竹内・中谷